

# 不登校やひきこもりの 初期介入支援と 自立支援サポート事業報告会

不登校・ひきこもり支援における  
訪問型伴走支援の実践と可能性  
～WAM助成事業による取り組みの成果報告と今後の展望～



2026年  
3/15 日

【時間】13:00～16:30

【会場】県電ホール 県企業局 1階  
(宮崎市旭1丁目2-2)

【参加料】無料

【主催】特定非営利活動法人 宮崎もやいの会

【後援】宮崎県・宮崎県教育委員会・宮崎市・宮崎市教育委員会

## ■基調講演

家庭に寄り添う支援が拓く  
不登校・ひきこもり支援の新たな地平  
～訪問型支援における看護職の可能性～

宮崎県立看護大学  
看護学部精神看護学 教授

川村道子氏



## お申込方法

チラシ裏面の申込書に記載しFAXで送信、もしくは申込フォーム、電話にてお申込みください。詳しくは、裏面をご覧ください。

## お問い合わせ先

特定非営利活動法人 宮崎もやいの会

宮崎市丸島町4-3 第6シャトーモリオカ203号  
TEL/FAX:0985-71-0036  
(地域活動支援センターかふえらて内)



全国的に不登校やひきこもりの状態にある子どもや若者が増加し長期化・深刻化するケースも多く、早期の段階での関わりと継続的な支援が求められています。

本報告会では、WAM助成事業として実施した、不登校・ひきこもり状態にある子どもとその家族への「訪問型伴走支援」の取り組みについて、その背景、実施内容、成果、課題、そして今後の展望を報告します。

県看護大学・川村教授による基調講演をはじめ、実際に支援に携わった関係機関によるパネルディスカッションや事例報告を通して、訪問支援の意義や多機関連携の可能性を共有し、今後の制度化や地域での継続的な支援体制の構築につなげることを目的としています。

行政関係者、医療・福祉・教育関係者、そして保護者の皆さまにとって、支援の現状と可能性を知る機会となれば幸いです。

## 報告会プログラム

- 13:00～ 受付開始
- 13:30～ 開演(主催者挨拶)
- 13:35～ 事業報告
- 13:45～ 訪問支援事例報告
- 14:15～ 基調講演  
川村道子氏(県立看護大教授)
- 15:05～ 休憩
- 15:15～ パネルディスカッション
- 16:15～ 今後の展望
- 16:25 終了

### 基調講演

## 家庭に寄り添う支援が拓く 不登校・ひきこもり支援の新たな地平

～訪問型支援における看護職の可能性～

不登校・ひきこもり支援において、家庭という最も生活に近い場に入る「訪問型支援」は、子ども本人だけでなく家族全体の不安や困難に働きかける重要なアプローチとなります。本講演では、訪問型支援の意義を整理するとともに、看護職が持つアセスメント力や関係構築力が支援にどのように活かされているのかを、実践事例を通して明らかにし、さらに不登校支援の現場から見てきた今後の支援の展望について考察します。

**講師：川村 道子 氏(宮崎県立看護大学看護学部精神看護学 教授)**

福岡県出身。九州大学医療技術短期大学部看護学科を卒業後、看護職として九州大学病院、別府市野口記念会病院にて勤務。現在は、宮崎県立看護大学(教職)教授、放送大学宮崎学習センター客員教授を務める。

これまでの研究テーマに、「メンタルヘルスセルフマネジメント」「精神科病院看護職者の人材育成」「中央アジア・東南アジアにおける精神看護の比較検討(国際共同研究)」などがある。県立看護大では吹奏楽部顧問であり、自身も中学・高校と吹奏楽部に所属。ライフワークで県内での訪問演奏も行っている。

チラシ右下のQRコードから**申込フォーム**もしくは、**お電話(090-9212-3475)**にてお申し込みください。

**FAXでお申し込みの方は、下記申込用紙に必要事項をご記入の上、送信してください。**

※お伝えいただいた情報は、宮崎もやいの会からのイベントに関するご案内以外には使用いたしません。

### 申込用紙(※2026年3月13日(金) 締切)

お名前			所属団体		
住所	〒		参加人数	名	

【お申込み先】

特定非営利活動法人 宮崎もやいの会

TEL:090-9212-3475

FAX:0985-71-0036

申込フォームは  
こちらから→



令和8年2月5日

各関係機関 各位

特定非営利活動法人 宮崎もやいの会  
理事長 小林 順一  
(公印省略)

不登校・ひきこもりの早期介入支援事業の報告会開催について (お願い)

貴機関におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。  
NPO 法人宮崎もやいの会では、今年度、独立行政法人医療福祉機構 (WAM 通常助成事業) の助成を受け、「不登校・ひきこもりの初期介入支援と自立支援サポート事業」を実施してまいりました。

本事業では、不登校・ひきこもり状態にある児童生徒やその家族が抱える不安や孤立を軽減するため、訪問型による伴走支援を軸に、早期から関係を築き、安心できる日常の回復と社会への一歩につなげる支援を行ってきました。特に、訪問看護師等の専門職が家庭に直接関わる支援の有効性や、関係機関との連携の重要性について、実践を通して多くの学びと成果が得られました。

つきましては、本助成事業の実施内容や成果、現場で見えてきた課題、今後の支援の方向性について広く共有することを目的として、報告会を開催いたします。当日は、事業に携わった関係者による報告や意見交換を通じて、今後の不登校・ひきこもり支援のあり方について皆さまと共に考える機会としたいと考えております。

ご多用のところ誠に恐縮ではございますが、本事業へのご理解を深めていただくとともに、是非ご参加くださいますよう、お願い申し上げます。

#### 記

1. 名 称 独立行政法人福祉医療機構助成事業報告会  
「不登校・ひきこもり支援における訪問型伴走支援の実践と可能性」
2. 開催日時 令和8年3月15日 (日) 13時～16時30分
3. 開催場所 県企業局1階 県電ホール 宮崎市旭1丁目2-2
4. 主 催 特定非営利活動法人 宮崎もやいの会
5. 後 援 宮崎県・宮崎県教育委員会・宮崎市・宮崎市教育委員会
6. 参加費 無料

【お問い合わせ先】 特定非営利活動法人 宮崎もやいの会  
880-0865 宮崎市松山1丁目6-7 (地域活動支援センタかふえらて内)  
TEL& FAX : 0985 - 71 - 0036 090-9212-3475 (助成事業専用携帯電話)  
<http://www.m-moyai.com/index.html> Email : [m-moyai@kag.bbq.jp](mailto:m-moyai@kag.bbq.jp)

## WAM 助成事業に賛同して頂いた訪問看護ステーション

- ・訪問看護ステーション栞：  
宮崎市大塚町乱橋 4506 番地 4 アメニティ大塚Ⅱ102 号
- ・訪問看護ステーションハピネス：宮崎市昭栄町 80 番地
- ・訪問看護ステーションフローレット：宮崎市中西町 228-3
- ・訪問看護ステーション心奏：宮崎市大橋 1 丁目 55 番地
- ・訪問看護ステーションオリーブ：宮崎市吉村町西田甲 679 番地 1
- ・訪問看護ステーションかえるのほっぺ：  
宮崎市大字赤江 974 番地 28 マリベール赤江 205 号室
- ・訪問看護ステーションおあふ：宮崎市清武町西新町 11-3
- ・結 訪問看護ステーション：宮崎市生目台東 1 丁目 20-3
- ・こどもとおとなの訪問看護ろけっと★ステーション：宮崎市大字跡江 665
- ・訪問看護ステーション笑歩：宮崎市大淀 4 丁目 2-14 勝池テンプ
- ・訪問看護ステーションベスト：宮崎市柳丸町 237-1

## WAM 助成事業の説明に伺った関係機関

- ・市教育相談センター
- ・市自立相談支援センター「これから」
- ・市教育委員会：学校教育課
- ・県ひきこもり支援センター
- ・県子ども・若者総合相談センター「わかば」
- ・宮崎市民生委員児童委員協議会月例会
- ・県教育庁：人権同和教育・生徒指導課

## WAM 助成事業の説明に伺った各学校

- ・小戸小学校（教頭）
- ・宮崎中学校（教頭）
- ・宮崎小学校（校長）
- ・潮見小学校（教頭）
- ・櫛中学校（教頭）
- ・大淀小学校（校長・教頭）
- ・大宮小学校（教頭）
- ・櫛小学校（校長）
- ・江南小学校（校長）
- ・東大宮小学校（校長・教頭）
- ・江平小学校（校長）
- ・西池小学校（教頭）
- ・宮崎西小学校（教頭）
- ・清武小学校（教頭）
- ・大塚小学校（校長）
- ・恒久小学校（校長）
- ・赤江小学校（教頭）
- ・17 校訪問